

CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2660地区ガバナー 延原 健二

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。

健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気があることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~

事務局 元562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786

Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2585

2024年4月4日発行

●今週の例会プログラム

2024年4月4日(木) 第2594回例会
卓話(イニシエーションスピーチ) 上田紘史会員

会場:船場生涯学習センター

●次回の例会プログラム

2024年4月11日(木) 第2595回例会
交通安全卓話 大阪府箕面警察署 瀧上勝寛様
担当 職業奉仕委員長 尾崎夏樹会員
会場:箕面観光ホテル

❖前回例会❖

出席報告

・2024年3月21日(木) 第2593回

会員数 36名 出席者 21名 (出席率 61.76%)

❖会長挨拶❖

黄堂 泰昌

昨日 Group LINE にて報告しましたように、昨日箕面市立文化芸術劇場大ホールにて北大阪急行南北線延伸線開業記念式典が行われ出席してまいりました。その後、箕面船場阪大前駅と箕面萱野駅を往復試乗させていただきました。あと2日後に迫った開業イベントは浦委員長をはじめとする55周年記念実行委員会の皆さんが準備を下さっていますので、他の会員の皆さんもご参加よろしくお願いたします。

1月の会長の時間でお伝えすることを忘れていたことが一つあります。ロータリー雑誌「ロータリーの友」1月号の「ロータリーアットワーク」に、9月に行った「AED 公開講習会」の記事が掲載されています。ご自宅に帰られてご確認ください。

先週、ご紹介した、「ロータリーの友」3月号のロータリー月間テーマ「水と衛生」にまつわる、「改善される世界のトイレ環境」という記事でした。(お食事中に、また汚水にまつわる話題で失礼します。)

【インドのトイレ普及の現状と課題】ロータリー財団学友 元橋一輝さん

・トイレに溜まったし尿を汲み取る際の料金が高いので利用率が低く、し尿が河川に流され、水質が汚染される問題が発生するなどの課題の解決に取り組みます。

【タイ 継続的な改修で子どもの衛生を維持】東京世田谷 RC
・水を汲んで流すタイプのトイレを継続的に改修することにより、安心と衛生状態の保持を維持しています。

【フィリピン 学校に衛生教育を導入し地域に衛生普及】大阪西南 RC

・改修前は男女共用のトイレだったのを、改修後は男女別、個室タイプの水洗トイレを建設しました。トイレをすることで女子の就学率が向上しました。

その他、6つの国への奉仕活動例を紹介しています。

また、P15 を読むと、日本の公共トイレがいかに衛生面や機能面で優れているのかが分かります。

ちなみに、日本で多くの家庭に普及し、今や多くの公衆トイレにも設置されているウォシュレット(これはTOTOの登録商標)などの温水洗浄便座ですが、日本の発明と思われがちですが、実は温水洗浄便座の発祥そのものは、米国のベンチャー企業アメリカン・ピデが1964年に開発した痔(じ)を患う人向けの医療用の洗浄便座装置「ウォッシュエアシート」からだということです。昭和の東京五輪があった64年当時に、東洋陶器(現TOTO)が輸入販売したが、当時はそれほど売れなかったようで、80年代になってTOTOが開発・改良を重ねて発売したのがウォシュレットとなって広く受け入れられるようになったそうです。今では、海外の一部でも徐々に広まりつつあり、空港やホテルなどでは見かけるようになりました。

先ほどお話しした世界のトイレ事情の記事はロータリーが行っている活動のほんの一部です。ロータリー財団がサポートしている国際ロータリーの活動や各クラブがグローバル補助金などを活用して行なう海外での奉仕活動は数々あり、国際ロータリーのウェブサイトや MY ROTARY でも多数紹介されています。そういった活動の原資となるのが、皆さんからいただ

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

いているロータリー財団へのご寄付ということになります。

先週の会長の時間で、インドの話題をするきっかけに仏教の開祖、お釈迦様のことに触れましたが、お釈迦様、仏陀、の本名はゴータマ・シッダッタで、その仏陀が残した言葉に次のようなものがあります。

「1本のろうそくで何千本ものろうそくに火を灯すことができる。しかし、それで一本のろうそくの火の命が短くなるわけではない。幸福も分かち合うことで減ることはない」

ロータリー財団へのご寄付もニコニコ箱へのご寄付も奉仕活動の財源となります。ご寄付もよろしくお願ひします。

さて、今週末の北大阪急行延伸開業イベントは全員参加で盛り上げましょう。

◆幹事報告◆

河野 優作

4月の例会

- 4日 新入会員卓話 上田会員(船場生涯学習センター)
 11日 交通安全卓話 大阪府箕面警察署 瀧上様
 (担当)職業奉仕委員長 尾崎会員
 18日 創立記念例会
 25日 卓話 大阪大学助教授 二木一順様

◆SAA報告◆

山根 ひとみ

ニコニコ

黄堂泰昌会員：前田会員、卓話（フォーラム）よろしく！
 前田建司会員：本日のフォーラム、皆様宜しくお願ひします
 芝野弘三郎会員：前田委員長、よろしくお願ひします
 浦 収会員：皆さん！いよいよです！
 山下正和会員：よろしくお願ひします
 飛多宏三会員、河野優作会員、木村貞基会員、木村知也会員
 水島教絵会員、西田泰会員、小倉常敬会員、上田紘史会員
 山本貴雄会員、山根ひとみ会員

米山奨学会

芝野弘三郎会員：前田委員長、よろしくお願ひします
 上島一彦会員：3/23, 24の両日、北急延伸開業イベントへのご参加、よろしくお願ひします！

林たかみ会員、飛多宏三会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員
 前田建司会員、水島教絵会員、西田泰会員、小倉常敬会員
 山本貴雄会員

ロータリー財団

高橋太郎会員：本日もよろしくお願ひ致します
 飛多宏三会員、片山秀樹会員、河野優作会員、木村貞基会員
 木村知也会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、水島教絵会員
 西田泰会員、小倉常敬会員、芝野弘三郎会員、上島一彦会員
 上田紘史会員

ポリオ

小倉紘史会員、上田紘史会員

恒久基金

飛多宏三会員、前田建司会員、西田泰会員、高橋太郎会員

◆フォーラム◆

戦略計画委員長 前田建司会員

～はじめに～

戦略計画の立案は、ビジョンをえがき、これに向けた目標を立てるプロセスです。これらの目標は設定を定期的に見直し、必要に応じて軌道修正を行っていくものです。この立案に際しては、以下の点を考慮します。



・クラブの元指導者、現指導者及び次期指導者が立案にかかわります。すべての意見を考慮に入れることとなっております。公正な立場をとる進行役が必要となります。これはクラブ全員、またクラブ全体を反映できるような対応者が必要になるということです。ということは、ここにお集まりの皆様方で考えていただき、それを集約するのが指導員の役目となっております。そして毎年見直しを行い、必要に応じて優先事項や次年度の目標を立てます。今までは50周年、55周年に向けて戦略計画を進めてきました。もちろんこれは理事会とともに進めていくことになっております。そして今日、半世紀を超えた悲願の鉄道延伸がございました。箕面ロータリークラブも半世紀を経て50周年や55周年といった事業展開を行ってまいりました。これからは次の課題がやってきます。本日は次世代への希望などを各テーブルに分かれてお話いただけたらと思います。

※ビジョン声明とは、未来に実現したいことを定義し、クラブの理想像を目指すための方向性を定めるものです。

ロータリーのビジョン声明

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

箕面ロータリークラブのビジョン声明

1. ロータリー精神に基づいた親睦と奉仕(職業奉仕・社会奉仕)を通してクラブ会員全員が感動を得て、その魅力を周囲の人々に伝えることに努める。
2. 奉仕活動は箕面の地域に根差し、持続可能なものにする。
3. 奉仕活動を効果的に行うために地区財団補助金を有効に利用する。

※2.3については、戦略計画と重複する部分もあり、わかりやすい声明文に変えることも視野に入れ、立案にご参加ください。

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

前回フォーラムでのご意見「今後やりたいこと」

- ・ロータリアンによる大人の清掃活動
- ・異業種交流会のような多団体との交流
- ・フレッシュロータリアンの理事会見学
- ・青少年育成のためのスポーツ大会の主催
- ・地域の各団体との密なる連携

※未来に実現したいことや理想を会員同士ご討議いただき、ワークシートをご活用ください。

各テーブルの代表の方はワークシートのご提出をお願いいたします。



グループ A

- ・地区補助金をもっと活用していく
- ・警察・消防とコラボした企画を考える(注目されやすい・地域のニーズを掘り起こし・未成年の方への啓発)

グループ B

- ・年齢層が厚いことは非常に長所だと思う。まだうまく生かし切れていないが、これから活動していくうえでキーワードになると思う
- ・夜間例会は長所だと思っている(人数が集まる)
- ・職業分類に偏りがあるので、もう少し広がる方がいい
- ・ロータリークラブが何たるかを知らせるべき
- ・箕面ロータリークラブはオピニオンリーダーであるべき
- ・地域でのクラブの奉仕活動の更なる活性化と地域の多団体との協調をめざす

グループ C

- ・クラブ間のビジネス交流を通じて、会員相互の成長及びクラブの拡大につなげる。メンバーを増やすことはもちろんのこと、若い方や女性経営者に入会していただくような活動をめざす
- ・箕面という地域の枠にこだわらず、世界の事を考えながら出来ることをしていく
- ・国際奉仕活動を行うために、海外のクラブと友好関係を築く

グループ D

- ・箕面ロータリークラブはどのような活動をしているのか、地域に示していけることをみつけていく。その様な行動を続けていく事が大切なのではないかな。
- ・これまで行ってきた会員の皆様の活動がすごく良いものであるので、そのまま継続していくことが大事だと考え、これまでの奉仕活動をさらに良いものにしていくために、新しいメンバーに入会してもらって活動枠を広げていくことが必要

グループ E

- ・私たちは地域に根差した楽しいクラブ、多様性をもった人が育つクラブを目指します

最後に、本日のフォーラムがクラブビジョンを皆様にお考えいただく機会になれば幸いです。

今回 55 周年が終わると共に、今までの戦略計画は白紙に戻ります。また新たにビジョン声明を作って、新たな戦略計画を続けていく必要があります。次年度の理事役員の皆様、各委員会の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか